

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 30日

事業所名 シルバーハート放課後デイサービスひまわりとしまえん

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	6	1	0		
	②	職員の配置数は適切である	7	0	0		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	6	1	0		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 している	6	1	0	定例会議や日常的な引継ぎ の際などに定期的な振り返り などを実施している	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	6	1	0		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	6	1	0	X(旧Twitter)などで報告を行 っている	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	0	3	4	現在実施していない	今後実施を検討している
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	5	2	0	系列事業所と連携し、計画的 に実施している	外部の研修などの活用も検 討している
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	6	1	0		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	6	1	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1	0		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	5	2	0		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	6	1	0		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	6	1	0		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	5	1	1		
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	5	2	0			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1	0		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	4	3	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5	2	0		5領域への対応を含め支援内容の細分化・系統化を進め、適切な支援を実施していきたい
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	1	0	日々の営業の前後に職員全員で、児童の状況の共有を実施している	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6	1	0		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	4		現在、医療的ケア児の受け入れが可能な状態ではなく、実施していない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	5	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	3	1	保護者様からの要望に合わせて、サポートシートの作成などの支援を実施している	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	1	必要に応じて関係連携機関と連絡を取り合っている	研修に参加はしていないが、今後検討している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	5	2	長期休みや土曜日など、公共機関でのイベントへの参加で機会を設けている	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	1	3	3		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1	0	日々の送迎の際や連絡帳などを通して状況の共有を行っている	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	2	0		
保護者への説	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	2	0		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1	0	必要に応じて面談や電話相談などの対応を実施している	オンラインも検討しているが、相互のオンライン環境などの理由でビデオ通話はハードルが高い場合がある
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	4	0	直接の開催は行っていないが、保護者様も参加可能なイベントを不定期で実施している	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	1	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
明責任等	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	2	0	定期的にお便りやX(旧Twitter)などにて告知を行っている	
	③5	個人情報に十分注意している	5	2	0		
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	0		
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	3		以前は高齢者デイなどとの交流があったが、現在は実施していない交流の再開を検討している
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2	0		
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	3	0		
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	2	0	系列事業所と連携し、計画的に実施している	外部の研修などの活用も検討している
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	2	0		
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	2	0		
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	3	0		

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。